



広島西ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

No.
1944

例会日・木曜日 12:30～13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会 長 中村 哲朗
幹 事 森信 秀樹

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail:hwrc@godorc.gr.jp
広島西ロータリー <http://www.hwrc.jp/>

RIテーマ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS
「ロータリーの未来は
あなたの手の中に」

本年度会長テーマ
「ロータリーの心で周囲を包もう」

2009年 7 月 16 日 第1920回例会

◆ 会長時間 ◆

中村(哲)会長



本日の卓話の時間に「2008-09決算報告」および「2009-10予算報告」があります。昨年度の武田会計委員長から決算報告があり、本年度の予算については、中丸会計委員長から報告頂くことになっております。それぞれの報告をお聞き頂き、広島西RCの財務状況は健全であることをご理解頂きたいと思っております。

「ロータリーの友」7月号に本年度RI会長の John Kenny 氏に関する多くの記事が掲載されております。RI会長テーマの解説につきましては、後ほど田中ロータリー情報委員長からされますので、私はこの記事を読んで受けた John Kenny 氏の印象を述べてみたいと思います。

スコットランド初のRI会長の John Kenny 氏は、高い倫理基準に基づき歩み続ける人であります。「スコットランド人の名誉」というタイトルの記事は9ページに亘って書かれてありますが、私の受けた Kenny 氏の印象は、芯は強いが心穏

やかな人、良き伝統を守るが、変えるべきところは変えていく人と言うことです。

特に「会員増強に関して、ロータリーは時に危険な道をたどったこともありましたが。……重視しなければならないのは、会員を維持することです。そのためには、ふさわしい人物を入会させることが大切であり、数だけにこだわっても意味がありません。地域で誰からも敬われている人物を会員として誘えば、同じく尊敬されている人たちが後に続くはずだ。」また「ロータリークラブは、例会の時間と費用について考えなければならない。」とも言っておられます。我々の考えていることを代弁して頂いたような気がします。

以上

● 会務報告 森信幹事

※BOXに09-10年度事業計画書（これから）及び昨年度決算報告書を配布しております。

※次週例会は「うを久」での夜間例会となっておりますので、お間違えのないようお願いします。

※例会終了後、4階「カメラア」においてクラブ協議会及び臨時理事会を開催いたしますので、メンバーは出席願います。

● 委員会報告

出席報告 香川(基)委員長

本 日 (7月16日・木曜日)

会員数	85名	出席者	75名
欠席者	10名	ご来客	5名
ご来賓	0名	ゲスト	0名
		計	80名

前々回(7月2日・木曜日)

出席率 98.81%

※ 会報雑誌・広報委員会 大西委員長

原稿入れボックスを設置しました。会長時間、幹事報告、委員会報告等にかかわる原稿は報告終了後、すべてこのボックスに入れて頂くようお願いいたします。

● 同好会報告

紫友会 荒川世話人

7月11日(土)、芸南カントリークラブにて、7月例会が行われました。成績は以下の通りです。

		トータル	ネット	アウト	イン
優 勝	垂井君	100	66	51	49
準優勝	鈴木君	78	68		
第3位	松岡君	79	71		
ベストグロス	鈴木君	78			
B. B.	中村君				
シニア優勝	垂井君	100	66		

会長杯取切戦

優 勝 鈴木君 78 68

次回例会は、8月8日(土)に芸南カントリークラブにて行います。



◆ 創業月おめでとうございます。

(9名)

古屋君 (株)ホロン・(有)エス・ティ・ケイ
 中野君 (医)古江 中野眼科医院
 坂田君 (有)うを久
 田中君 田中化工機工業(株)
 吉田君 菱光産業(株)
 山木君 (株)LAT
 新原君 (株)AFYS 沼田自動車学校
 沖 君 沖機械(株)
 米山君 三栄産業(株)

◆ 6月決算月おめでとうございます。

(5名)

沖 君 沖機械(株)
 西原君 株式会社西原製作所
 教蓮君 加茂川グループ
 前橋君 三洋スーパースタンド(株)
 村上君 株式会社ムラカミ



◆ ご入会記念月おめでとうございます。

(11名)

諏訪(昭登)君 (S47年)	尾形君 (S60年)
森脇君 (H 3年)	斉藤君 (H 8年)
児玉君 (H10年)	西原君 (H10年)
諏訪(昭浩)君 (H16年)	宇田君 (H18年)
瀬尾君 (H19年)	大西君 (H19年)
荒川君 (H20年)	

● スマイルボックス SAA 松岡委員

😊 新原君 (自主申告)

去る7月10日をもって、弊社は創立30周年を迎えました。

親父が創業し、当時私は大学生でしたが、ちょうど創業時の親父の歳となり、愚息も大学生。時代の流れを感じます。

今後も「仕事を通して、社会のお役に立てる」企業を目指します。

今後ともご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

(トリプル)

😊 宇田君 (自主申告)

前回の例会終了後、舟入病院でそけいヘルニアの手術を受け、月曜日に無事退院しました。

国際ロータリーの年次大会中、又、セントアンドリュースでは、そけい部を押えながらの毎日

でしたが、これで痛みや不快感から解放される
と思うとホッとしています。(ダブル)

☺紫友会

7月11日(土)、芸南カントリークラブにて、7月
例会が行われました。成績は以下の通りです。

優 勝 垂井君 (ダブル)
準優勝 鈴木君
第3位 松岡君
ベストグロス 鈴木君
B. B. 中村君
シニア優勝 垂井君

会長杯取切戦

優 勝 鈴木君 (金一封)

☹中岡君

7月14日の経済レポートによりますと、宝石・
金地金売買の㈱ナカオカでは田中貴金属工業の
貴金属ジュエリーのリサイクルシステムを導入
『RE:TANAKA』を導入されました。指輪・
ネックレスなどジュエリー全般や記念メダル・
コインなど、眠っている金・プラチナをX線装
置で含有率等々を測定し、より適正な価格で買
い取るものです。買い取った貴金属は溶解・精
製し再び社会の役立つ製品となるそうで、中岡
社長曰く『正しい評価で安心と信頼のサービス
を提供できる』と語っておられます。
これからも仕事を通じての社会貢献、つまり職
業奉仕で益々のご発展を祈念しております。

●第1回理事会 議事録

日 時 2009年7月2日(休) 13時45分～15時50分
場 所 ANAクラウンプラザホテル広島 4階
竹の間

●報告事項

1. 合同幹事会報告 (6月18日)
事務局運営委員長からの現状報告
ガバナー補佐の記念品について例年通り
2. 地区補助金について
社会奉仕部門の2事業について、前回ま
での理事会の協議を受けて期日までに申請
した
3. 創立40周年記念事業について
安部企画調整委員長より、委員会の内容、
記念事業の素案について報告

●審議事項

1. 前回議事録の承認 (承認)
2. 8月27日家族会 (プロ野球観戦)
雨天時の対応等で意見交換を行い、小学
生以下の子ども (3歳以上) の家族登録料
を2,000円、中学生以上の家族は4,000円と
することを全員一致で承認した。
3. 出席義務規定免除の継続について
久兼会員について適用を全員一致で承認
した
4. 理事会のメイクアップについて
理事会出席を例会のメイクアップとする
ことを全員一致で承認
5. 事務局員の賞与について
在広ロータリークラブ合同事務局給与規
定に基づき支払うことを全員一致で承認
6. 名誉会員継続承認について
名誉会員 (日吉富美夫、坂光邦夫) の身
分の存続期間について、09年7月1日より
10年6月30日とすることを全員一致で承認

●協議事項

1. 8月20日強調プログラム (会員増強委員会)
について
内容について、中田理事が確認すること
とした
2. ガバナー公式訪問について
クラブの活動内容報告のため若干名の発
表者を選ぶ必要がある。
職業奉仕、社会奉仕、新世代奉仕に会員
拡大を加え、それぞれの部門の担当理事に
より、ガバナー補佐に活動状況を発表して
もらうこととする。
7月30日臨時理事会で協議するので、そ
れまでに事務局宛に発表内容を送付する。
長期ビジョン委員会作業部会も発表する
こととする。
3. インチョンケサンRCとの姉妹縁組につ
いて
資料などに基づき経過の説明の後意見交
換を行った。理事全員が消極的な意見であ
った。
4. クラブ細則変更について
前年度からの引継ぎ事項で最新の手続き

要覧の「推奨ロータリー・クラブ細則」に準拠することで検討をする。

検討する組織としては大本、堀江（前年度幹事、副幹事）森信、沖、新原（今年度幹事、副幹事）各会員とする。

5. ホームページリニューアルについて

諏訪理事より資料に基づき説明及び意見交換を行った。

予算、担当者等を明確にするなどの問題点もあり、今後作業を進めるにあたって公式な手続きを経るほうが良いこともあり、

「情報化推進特別委員会(仮称)」を立ち上げる検討を行うこととした。

6. 職業分類再検討調査について

資料に基づき協議を行った。各会員の職業分類が現状に合っているかなどを調査し、再検討を行う。7月下旬～8月上旬にかけて調査を行い理事会に提出する予定。



'08～'09年度 決算報告

会計委員会 武田委員長



2008～2009年度会計担当として、最終の報告をさせていただきます。

詳細につきましては、お手元「2008～2009年度収支計算書」等の決算報告書に基づき説明

させていただきますが、当年度は諏訪ガバナーの就任への支援、岡野会長方針「RC活動に共感と連帯を」に基づき、夜間例会の増、各種活動の充実への財政面からの支援を図ってまいりましたが、皆様のご協力によりまして、ほぼ予算通りの執行を行うことができました。改めて皆様のご協力に感謝申し上げます。

なお、リーガロイヤルの合同事務所において7月9日、木村会員により厳格に監査を行っていただき、各種計算書、財産目録について、正しいことを確認いただいております。



2009～2010年度 予 算(案)

会計委員会 中丸委員長



会計は「クラブ運営に関する予算」と「慈善・奉仕活動に関する予算」の二つに分かれています。

1. 一般会計予算：クラブ運営に関する予算

例年と異なる事項

- 年会費を下げました。

昨年まで半期47,000円 → 半期42,000円
5,000円／半期 年間10,000円負担軽減になっております。

近年事務局費等の節減により剰余金が繰越していたので、本年度は会費を引き下げることにしました。今後数年はこの状態を維持できるかもしれませんが、今後会員の減少などが生じると将来は増額の可能性があります。

- 予算審議当時は年度スタート時の会員数を88名と予想していたが実質は86名でのスタートとなっているので、ぜひとも期中での会員数の維持、増強をお願いします。

- 交換留学生受入れは、本来は「慈善・奉仕活動に関する予算」としてスマイルボックス特別会計にて充当すべきですが、後に説明しますとおりスマイルボックス特別会計は、予算組みが厳しい状況なので、一般会計の「特別負担金」にインターアクト育成費と同様に計上させていただいています。
- 総額で33,063,892円 前年度34,251,260円に比べ約120万円の縮小予算

2. スマイルボックス会計：「慈善・奉仕活動に関する予算」

ロータリークラブが地域の要望などに応え、対外的な奉仕活動を行うのに必要な予算です。

例年と異なる事項

収入の部

- スマイルボックスA 自動的に徴収させていただきます。会員数→86

内訳（誕生月、創業月、入会月、連続出席、決算月 その他）一律で徴収しています。

各委員会委員長の適確な判断により例年よりやや抑えられた予算編成になっております。とは言え中村年度におきましては、益々の活発な委員会活動を予定しておりますので、各委員会の皆様には倍旧のご理解とご協力をお願いするところです。

特にスマイルボックスBにおいては、例年100万円のところを10%アップし110万円を目標としています。SAA委員会への委員の皆様のご協力をお願いいたします。

支出の部

- 職業奉仕委員会 委員会事業の充実で増額としました。
- 40周年なので姉妹クラブ友好委員会を設置 3月に台南RCを受け入れ

広島西RC創立40周年記念事業につきましては、現在実行委員会を設置して事業内容、予算編成等検討中ですので、編成後適宜お知らせいたします。



■ 卓 話

今年度RIテーマについて・ ロータリーの未来は あなたの手の中に



ロータリー情報委員長

田中 健志 会員

RIテーマを過去に遡って調べて視れば、国際ロータリー

の変遷やロータリーの目的の変化が理解できると考えました。また会長の出身国別や出身地域別として時代背景によって、ロータリーに対する考え方が違っているのかと興味を持ち、56年前までのRIテーマを表にしました。しかし本日の配布資料にあるように単に「RIテーマ」と「強調事項」を羅列したのみではその変遷の傾向は掴めませんでした。

さて今年度RI会長のジョン・ケニー氏は、スコットランド出身で初めての会長です。弁護士・裁判官・副知事を歴任し、「主題の核心をいち早く理解し、また先見の明がある人」との彼の友人評です。

ジョン・ケニー会長は「クラブの例会が居心地よく運営されていれば・ロータリークラブの奉仕活動が役に立ってあれば・会員の質が高く誠実で、それぞれの職業や地域社会で尊敬を集めていれば」ロータリーが存続するとの理由から「ロータリーの未来はあなたの手の中に」を標語にされたようです。

また今年度の強調事項は「水、健康と飢餓、識字率向上」です。強調事項においては2001年度のみを除いて、1999年からの10年間は強調事項として、「水保全・飢餓・識字率・保健」の項目が続いていますが、これは国際政治に関係なく民間による奉仕活動のテーマとしては、今後も大きな変化はないものと考えます。

1999年、ラビッツア会長の年度テーマで「古くなった伝統の否定・ロータリー機構・進路の再検討」がありますが、それ以降10年間このようなテーマはありません。私の個人的な意見として、現在世界的に会員の減少傾向があるなかで、ロータリーの内部組織変革に関するテーマがあってもいいのではないかと感じています。